

1 JSプロジェクト“現場サポート活動”

JSプロジェクトとは、業務担当者とは違う視点で、現場のみなさんをサポートするべく、現場へ訪問しみなさんの生の声を聞き、現場だけでは解決できないことを業務担当者・本社が一体となって改善していく事業です。『トラブルや事故を未然に防ぎ、より働きやすい職場づくり』をすすめています。

2011年3月から現場訪問を始め、現在までに58カ所の現場を訪問し、意見交換や改善指導を行っています。

- お客様から、仕様以外のことを頼まれる
業務担当者からお客さまに、再度仕様確認のうえ、新たな業務として受注しました。
- マナー・身だしなみが気になる
本社・支店での講習に参加してもらい、話し方やメイクの仕方などを学びます。場所があれば現場でも実施します。
- お客さまがどう思ってるのか気になる
お客からの感謝の言葉は、業務担当者からみなさんに伝えてもらったり、JOBISHA Newsやホームページでも紹介していきます。

今後は随時、現場での意見や改善例をJOBISHA Newsで紹介していきます。



2 「ひとをよろこばす達人」って

こんな人たちです!



琵琶湖博物館に配属の現場スタッフに、お礼状が届きました。

礼状内容

琵琶湖博物館を訪れた時、清掃をされていた方に大変親切にいただきました。

私は、和装で草履を履いていたのですが、草履の底がめくれて歩くことができなくなってしまいました。ベンチに座って修復を試みましたが何も道具もなく、どうしようもありませんでした。その様子をご覧になり声をかけてくださり接着剤やテープを貸していただき、お蔭さまでうまく応急処置ができ、全く問題なく歩けるように修復できました。閉館時間まで博物館を存分に楽しませていただきました。

一部省略

ご親切にいただいたお方の名前もうかがっていませんでしたが、本当にありがとうございました。取り急ぎ、お礼を申し上げたいと思いペンをとりました。

来館者の突然のトラブルに、何とかして楽しんで帰ってもらいたいと懸命にされた事が、心を打たれたのでしょうか。私たちも心掛けたいと思います。

3 5・6月の月間目標

重点箇所

道具の整備や保管庫の整理整頓をおこないましょう。

標語

帰宅まで、仕事中だと忘れずに!
無事故で喜ぶ家族の笑顔

(2011年労働安全衛生標語佳作抜粋)



今回から、「労働安全衛生標語」を紹介します。全国ビルメンテナンス協会が、安全運動の一環として「労働安全衛生標語」を毎年募集され、応募された中に入選作品を月間目標に加ええます。いま以上の安全確保のためと、努力項目として標語は簡単明瞭に表現されており、心や頭に残り易いと思います。また、みなさんのご応募の一助にもなればと考えています。最近、通勤途上や帰宅時に事故が多発し、最悪の状況も報告されていますので、どうぞ他人事で済まらず、再度の自己チェックをお願いします。



4 ヒヤリハット NEWS

サイドブレーキの引き忘れて…車が飛び出した!

業務終了後、車両を駐車させた際、サイドブレーキを引き忘れたため、数時間後駐車場から一般道路に飛び出していました。連絡があり事なきを得ましたが、大事故になっていたかもしれません。



❗ 対策 駐車・停車時は、常にサイドブレーキを引くように、習慣をつける!

(寒冷地は状況による)

常に、危険を予知した行動をしましょう!

5 「うつ病」の原因は一つではない!?

うつ病は、脳の中の神経の伝達がうまくいなくなるなどの機能の異常によって起きる病気です。「気の持ちよう」や「心の弱さ」などで起こるものではありません。



環境

大切なものを失う
(仕事・財産・健康・他)
大切な人の死・離別
人間関係のトラブル
家庭内のトラブル
職場や家庭での役割の変化
(昇格・降格・結婚・妊娠・他)

性格傾向

完璧主義
義務感が強く仕事熱心
几帳面で凝り性
常に他人への配慮を重視し関係を保とうとする

遺伝的素因・身体的疾患

パーキンソン病
脳血管障害
関節リュウマチが
ん
神経伝達物質の異常など



ストレスの多い現代社会で、うつ病は年々増加しています。日本人の15人に1人が、一生のうちで一度はうつ病にかかるということです。うつ病はもはや珍しい病気ではなく誰もがかかる可能性のある病気です。しかし、実際に病院・診療所を訪れている人や治療を行っている人はほんの一部といわれています。また、うつ病では身体の症状が同時に起こることが多いため、自分がうつ病であると気づかず、内科などうつ病を専門とする診療科(精神科、心療内科、神経科、メンタルクリニック)以外の診療科を受診する人が多いという調査結果も出ています。

“相談”や“カウンセリング”を受けたい時
浄美社と名乗ってください。

●ハロー健康相談24

医師、保健婦、看護師など、経験豊かな相談スタッフによる24時間・年中無休の電話相談サービスです。

0120-691-324 [通話料無料]

●メンタルケア
カウンセリングサービス

日本各地の専門カウンセリングセンターで専門家による面談カウンセリングをご提供します。

0120-065-056 [通話料無料]